

エコライフ推進事業

1 事業の概要

自らのライフスタイルを見直し、家庭ごみの排出抑制（Reduce）を図る契機とするため、買い物にマイバッグを持参し、レジ袋の受取を辞退する普及啓発活動を推進する。

2 平成 25 年度実績

① 岡山県統一ノーレジ袋デーの取組

- ・毎月10日を「岡山県統一ノーレジ袋デー」と定め、事業者、消費者・環境団体、市町村と協働で、買い物の際に「レジ袋を受け取らないようにする運動」を展開し、レジ袋削減に対する県民意識の向上を図る取組を実施した。

参加店舗数 1, 490店舗（平成26年4月現在）

レジ袋辞退率 26.7%（平成26年2月現在）

- ・事業者への啓発資材の送付、小学4年生への缶マグネット配布を行った。
- ・新聞・雑誌等への広告掲載や6月の普及啓発活動強化月間及び11月のレジ袋秋休みキャンペーンでの啓発活動を実施するとともに、県及び各市町村発行の広報紙等において広報を行った。
- ・マイバッグ持参率等を把握するため、平成26年2月に、県内9店舗でマイバッグ持参率等アンケート調査を実施した。

ノーレジ袋デーの認知率 59.6%

マイバッグ持参率 44.5%

<街頭啓発>



6月 里庄町



11月 JR岡山駅前

② マイバッグ・チャレンジ30の実施

グループでレジ袋削減に取り組み、レジ袋の削減効果を数値で「見える化」し、ごみの減量化、環境保全及び環境にやさしい生活スタイルへの見直しを推進するため、11月の「レジ袋秋休みキャンペーン」の一環として実施した。

参加者数 115グループ992人

総レジ袋辞退回数 13,635回

③ おかやまレジ袋調査隊の実施

マイバッグ運動の普及啓発及びレジ袋の無料配布中止への理解促進のため、小学生10人で「調査隊」を結成し、レジ袋の無料配布中止を実施しているスーパー等でのレジ袋削減の取組や無料配布中止の実施の影響などを調査した。

3 担当部署

環境文化部 循環型社会推進課 資源循環推進班